



トライアル逆参勤交代構想について

働き方改革と地方創生の同時実現へ

2017年11月15日

MRI 株式会社三菱総合研究所

逆参勤交代構想研究チーム

逆参勤交代構想に対する反応

「面白そう！でも。。。」

【個人】 会社が認めてくれるだろうか？

【自治体】 企業が来てくれるだろうか？
地域でどんな担い手になってもらおうか？

【企業】 経営陣を説得できるだろうか？
社内制度との調整が大変そう。
社長がやれと言えばやるけど。。。。

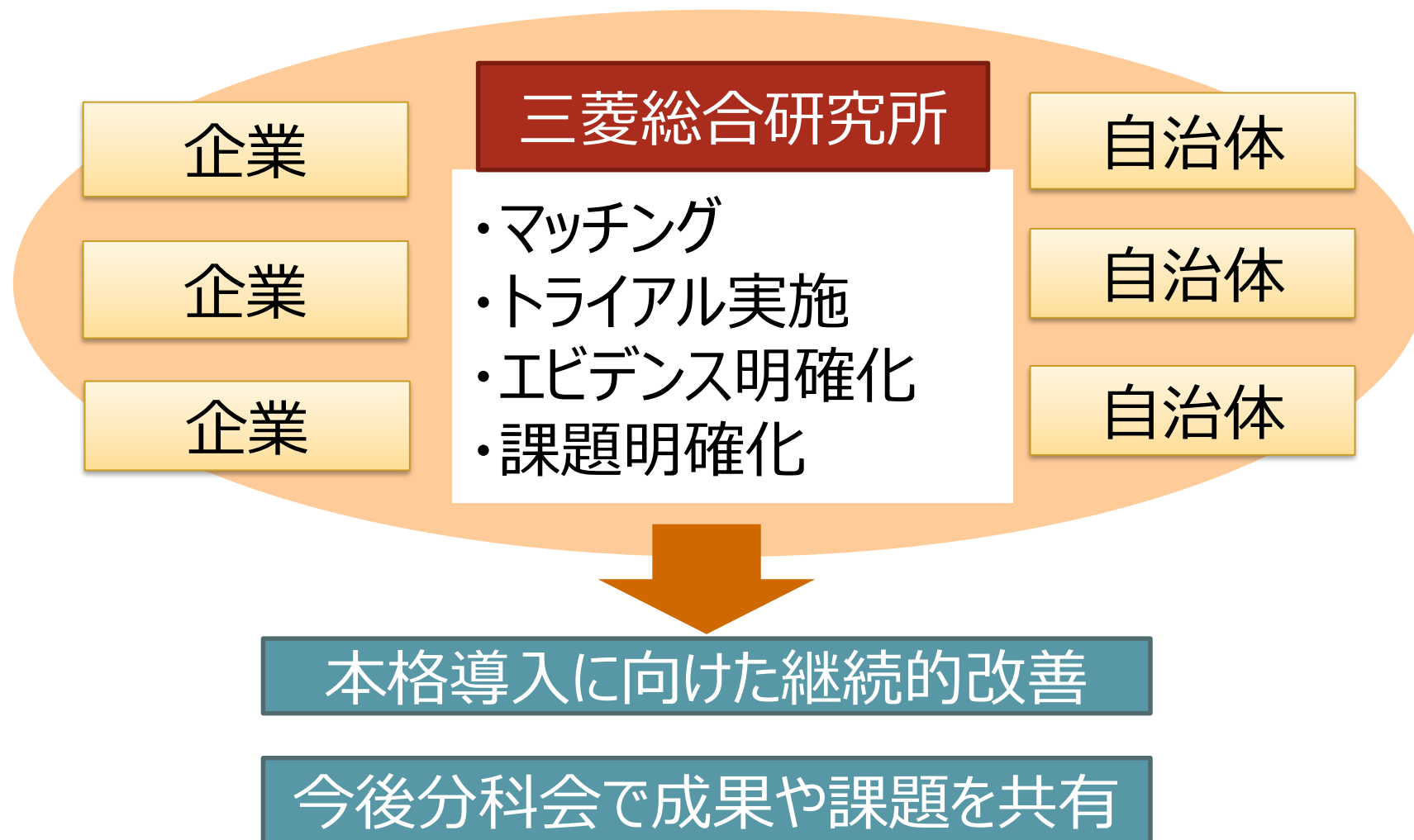
⇒まずスモールスタートで。そこで得た知見や教訓を活かす

トライアル逆参勤交代 = スモールスタート

- ◇ 関心のある企業と自治体をマッチング
- ◇ 多様なモデルを試行：プロジェクトチーム型、武者修行型、リフレッシュ型、セカンドキャリア型
- ◇ トライアル逆参勤交代を実施
- ◇ エビデンス・成果の明確化：効率性、健康データ、本人のモチベーション、地方創生の担い手化
- ◇ 改善点の明確化：コスト、課題、動機付け

トライアル逆参勤交代の仕組み

◇ 関心の高い企業と自治体によるスモールスタート



トライアル逆参勤交代で期待されること

◇ 社員、企業、地域の三方一両得の仮説検証

社員

- 健康・ワークライフバランス
- 効率性、スキルアップ、成長のきっかけ

企業

- 働き方改革、健康経営、CSR
- 地方創生ビジネス
- 人材育成、シニアのセカンドキャリア

地域

- 交流人口増加、空き家・遊休施設利活用
- ヨソモノの知恵を活用した地域課題解決
- 地域の担い手、プロマネ、サポーター増加

トライアル逆参勤交代のイメージ

◇武者修行型

若手・中堅社員のスキルアップ

例：自治体の地方創生事業に参画

◇セカンドキャリア型

シニア社員の知識や経験を地域に還元

例：地元特産品の販路開拓、観光戦略支援

◇リフレッシュ型

メンタルヘルス予防、リフレッシュ休暇の活用

例：リモートワークをしながら地域で家庭教師

◇プロジェクトチーム型

新規事業チーム集中合宿、地域ベンチャー発掘

例：公共施設、地元宿泊施設での滞在

エビデンスが重要：逆参勤交代の有効性

◇業務関連エビデンス

- ・通勤時間
- ・勤務時間

◇健康エビデンス

- ・睡眠時間、深さ

◇成長実感エビデンス

イノベーターDNA診断

ハーバード大学クリステンセン教授等の開発したイノベーション能力調査

トライアル逆参勤交代のスケジュール（案）

2017年
11～12月

- 企業募集 参加人数、希望モデル提示
例：武者修行型、セカンドキャリア等
- 自治体募集 提供可能なオフィス、住宅、希望担い手提示
例：観光、街づくり、農林水産業

2018年
1～4月

- 来年2月又は3月分科会で自治体、企業プレゼン
- 事務局にて企業と自治体のマッチング（数件）
- トライアル逆参勤交代プログラム準備

2018年2月
または3月
第2回
分科会開催

2018年
5～9月

- 2018年5月第3回分科会実施
- 2018年7月～9月トライアル逆参勤交代実施
- エビデンス収集

2018年5月
第3回
分科会開催

2018年
9～12月

- 2018年12月第4回分科会開催
- トライアル逆参勤交代の分析
- 成果、課題、改善方法の発表・共有

2018年12月
第4回
分科会開催

トライアル逆参勤交代の進め方

◇ 本日：トライアル逆参勤交代アンケートへのご記入

■ 関心あり・なし

■ 関心のあるモデル（プロジェクトチーム型、武者修行型、リフレッシュ型、育児・介護型、セカンドキャリア型等）

■ 実施にあたっての課題



スモールスタートは トライアル逆参勤交代から